

環境委員会資料

令和2年5月8日

【所管事務の調査（報告）】

資源集団回収事業の現況と今後の対応について

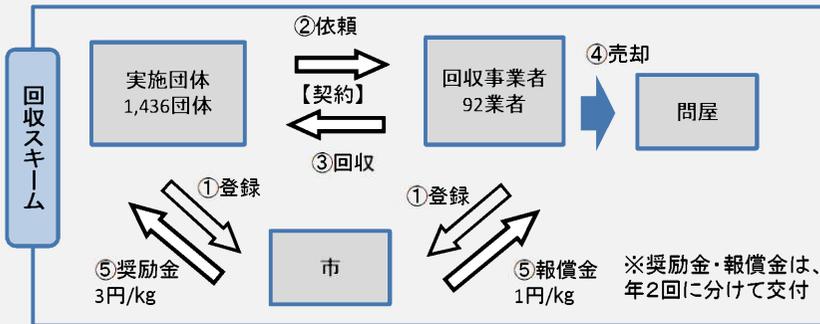
資 料 資源集団回収事業の現況と今後の対応について

参考資料 近隣都市の事業者への報償金見直しに向けた状況について

環 境 局

## 1 資源集団回収事業について

- 町内会、自治会、PTA、マンション管理組合等の実施団体が回収事業者と契約して、新聞・雑誌・段ボール等を自主的に回収する仕組み(行政回収ではなく、民々で成立。)
- 本制度は、平成2年から実施しており、市は実施団体へ「奨励金」、回収事業者へ「報償金」を交付している。
- 市民が自ら主体的に活動することで環境意識が高まる、地域のコミュニケーションが深まる、自助・共助意識の向上につながるなど優れたリサイクルシステムである。



登録事業者数と回収量及び報償金の推移

年・業者数	合計 (t)	金額 (千円)
平成12年 132	56,560	136,151
平成13年 133	54,397	114,325
	}	
平成28年 108	41,802	41,802
平成29年 100	39,891	39,891
平成30年 101	37,937	38,290
平成31年 92	36,228	36,228

回収事業者への報償金単価の推移

- 平成3年11月～平成5年3月……………1円/kg
- 平成5年4月～平成16年3月……………2円/kg  
(雑誌のみ平成10年4月～平成13年3月…4円/kg)
- 平成16年4月～現在まで……………1円/kg



参考：普通ごみ収集量：248,295t(H30年度)

## 2 古紙の市況の現況について

- 中国の環境規制強化などによる古紙輸入ライセンスの制限などにより、昨年からは国内の古紙市況の悪化が急速に進んでいる。
- 古紙回収量に対して、国内で消費できる量は回収量全体の8割程度であり、残りの2割は海外へ輸出しており、中でも多くを中国へ輸出してきた(平成30年：274万t)。

輸入ライセンスの推移

平成29年	2,572万t
平成30年	1,703万t
平成31年	1,035万t
令和2年(推定)	600万t
令和3年(推定)	0t

古紙問屋の買取価格推移

	新聞	雑誌	段ボール
平成29年12月	10.5円	8円	11円
平成30年12月	11円	6円	12円
令和元年12月	7.5円	4円	5.5円
令和2年3月	6.5円	3円	5円



※出典：日経新聞ウィークリー

# 資源集団回収事業の現況と今後の対応について

## 3 本市の現状について

- 資源集団回収による回収量は、年間約37,000t(普通ごみ収集量の約15%に相当)。
- 普通ごみの処理経費41円/kgに対して、資源集団回収事業に係る経費は4円/kgであり、費用対効果にも優れた事業である(集団回収事業は普通ごみ処理経費の1/10程度)。
- 古紙市況の悪化を受け、昨年11月に回収事業者が撤退を表明し、約140の実施団体の古紙回収の中止が懸念されたが、資源集団回収事業連絡協議会※で対応の検討を行い、協議会の自助努力により回収を継続して行っている。
- 古紙市況の悪化に伴い回収事業者の更なる撤退の動きを受け、3月には同協議会から資源集団回収事業の制度維持に向けた要望が出された。

※資源集団回収を実施する古紙の回収事業者と古紙問屋、行政からなる協議会(要綱設置)



## 4 市民生活への影響等

- 資源集団回収事業は循環型社会を支える大きな役割を担っており、回収停止となった場合は市民生活への影響が非常に大きい(資源集団回収の回収場所は市内全域で約13,000か所)。回収システムが停止した場合には、大きな混乱が生じる。

## 5 今後の対応方針

- 資源集団回収事業は、市民・事業者・行政の3者が協働した優れたリサイクルシステムであり、より一層連携を密にして安定した事業継続に取り組んでいく。
- 古紙回収のリサイクルシステムを維持していくために、事業者への報償金単価について、現行の1円/kgから、古紙市況に連動したものとする。

※現在の古紙市況で試算すると、報償金単価は4円程度/kg

上半期は、1月から6月の回収分に対して、9月下旬に交付(報償金単価は、1月から6月の市況を元に改めて算出)

近隣都市の事業者への報償金見直しに向けた状況について

(円/kg)

	見直し前の単価	見直し後の単価 (令和2年4月時点)
横浜市	0円	2.4円
千葉市※	4.1円	6.9円
さいたま市	報償金制度なし	報償金制度なし
相模原市	報償金制度なし	報償金制度なし
横須賀市	10円	12円
逗子市	1.5円	10円
世田谷区	報償金制度なし	6円
大田区	報償金制度なし	報償金制度なし
渋谷区	2円	3円
目黒区	3円	未定

※千葉市：新聞・雑誌・段ボールの補助単価の平均値